



平成 29 年 3 月 17 日

各 位

会社名 東京コスモス電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 秀実
(コード番号 6772)
問合せ先責任者 管理本部企画部
執行役員企画部長 小野沢 一実
(TEL 046-253-2111)

営業外収益・営業外費用及び特別利益・特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 4 四半期において、次のとおり営業外収益・営業外費用及び特別利益・特別損失を計上することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

当社の連結対象子会社である会津コスモス電機株式会社が、第 8 次ふくしま産業復興企業立地補助金 89 百万円を本日、受領し営業外収益に計上しました。

2. 営業外費用の内容

当社の連結対象子会社である広州東高志電子有限公司は本年 4 月、一部営業を開始しますので、同社の開業費約 7,000 千人民元(約 115 百万円)を平成 29 年 3 月期第 4 四半期において、営業外費用として計上します。

3. 特別利益の内容

当社の連結対象子会社である会津コスモス電機株式会社は、会津若松河東工業団地及び会津若松徳久工業団地用地取得費の助成に関する条例施行規則第 5 条の規定に基づく用地取得助成金 224 百万円の通知を受け、同額を平成 29 年 3 月期第 4 四半期において、特別利益として計上します。なお、会津コスモス電機は 3 月 8 日、同補助金の内、112 百万円について申請を行っており、残額の 112 百万円については平成 30 年 3 月期に改めて申請する予定です。

4. 特別損失の内容

当社の連結対象子会社である東高志(香港)有限公司は平成 29 年 3 月期第 4 四半期において、工場閉鎖に伴う構造改革費用約 8,400 千人民元(約 140 百万円)を特別損失に計上します。

5. 今後の見通し

本件につきましては、平成 29 年 2 月 10 日に公表しました「特別利益・特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」に織り込み済みであります。なお、会津コスモス電機における補助金収入が当期純利益へ反映される額は、税額を勘案すると 30%程度減少する見込みです。

(注) 上記の予想は、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は、経済状況や製品需要の変動、為替相場の変動などによって、本資料の予想とは異なることがありうることを予めご理解下さい。

以 上